

N 全仁会 ニュース News

全仁会グループ
倉敷平成病院 広報誌

2025.11 秋号

No. 119

— 特集 — 医療を知る 病気になる

アルツハイマー病の新しい薬 「抗アミロイドβ抗体薬」 を用いた治療について



- 4 ピックアップ! …… 肝炎専門外来について 一肝エラストグラフィーで肝炎の進行度をチェック
- 6 コーヒーブレイク Vol.27 …… 脳神経内科医長 角田慶一郎
- 7 1日10分 健康体操 …… ロコモを対策しよう!
- 8 季節のおたより …… 全仁会グループ 秋の行事
- 10 プロフェッショナル …… 介護福祉士/ピースガーデン倉敷 ショートステイ 主任 桑野智章
- 11 インフォメーション …… 带状疱疹ワクチン
- ヘルシーレシピ …… 野菜のポタージュスープ
- 12 地域とともに
全仁会トピックス



アルツハイマー病による軽度認知障害（MCI）や軽度（初期）の認知症に対して、これまででない新しい作用機序を持つ治療薬が登場しました。2023年に発売されたレカナマブ（商品名・レケンビ[®]）、2024年に発売されたドナネマブ（商品名・ケサンラ[®]）です。これらは「抗アミロイドβ抗体薬」と総称される薬剤で、脳にたまる異常なたんぱく質「アミロイドβ」を標的とする点が特徴です。

厚生労働省は「最適使用推進ガイドライン」を定めており、この基準に従ってのみ投与が可能です。倉敷平成病院でも安全かつ適正に使用できる体制を整えています。

受診から投与までの流れ

1. まずはお電話でご予約ください

抗アミロイドβ抗体治療薬をご希望の方は、倉敷平成病院 認知症疾患医療センターにご連絡ください。精神保健福祉士が対応し、必要な検査や外来受診を調整します。かかりつけ医がある場合は紹介状をご持参ください。

※対象は、「アルツハイマー病による軽度認知障害・MCI」と「軽度アルツハイマー型認知症」と診断された方に限定されます。他の認知症や進行期の方は対象外となる場合があります。

2. 投与条件を満たすかの検査

● 認知機能検査

ご家族同伴のうえで実施します。臨床的認知症尺度（CDR）が0.5または1であることが必須です。MMSEという検査では、30点満点中レカナマブが22〜30点、ドナネマブが20〜28点の基準があります。

● 頭部MRI

1cm以上の脳出血や複数の脳微小出血などがある場合、投与はできません。

特集

医療を知る、病気を知る。

アルツハイマー病の新しい薬 「抗アミロイドβ抗体薬」を用いた治療について

倉敷平成病院 認知症疾患医療センター長

涌谷 陽介

● 血液検査

腎臓・肝臓疾患やビタミン欠乏など、他の要因による認知機能障害を区別します。

● 脳血流SPECT検査

診断をより正確にするために必要に応じて実施します。（倉敷成人病センターで実施）

これらの検査により、投与が可能と判断され、ご本人およびご家族に投与の同意があれば、あらかじめ次のどちらかのバイオマーカー検査を受けていただきます。

● バイオマーカー検査

アミロイドβの脳内蓄積を確認するため、以下のいずれかを行います。

● アミロイドPET検査（倉敷中央病院または川崎医科大学で実施）

大脳にどの程度の広がりでアミロイドβが蓄積しているのかを画像として表示ができる検査です。放射性同位元素を注射するため、わずかではあるものの被曝を生じますが放射線障害を起こすことはありません。

● 脳脊髄液検査（倉敷平成病院で実施）

腰椎穿刺は、専門医が行う基本的に安全な検査です。検査前後で、一定の安静時間が必要です。主な副作用は、髄液検査後の頭痛です。

いずれかでアミロイドβ陽性が確認されれば投与可能となります。

3. 実際の投与方法

レカナマブ（レケンビ[®]）

2週間に1回、静脈点滴で投与します。初回は1泊入院で対応。投与時間

は約1時間20分。副作用として発熱や皮疹がみられる場合があり、稀にアナフィラキシーを生じることもあります。半年程度は脳の腫れや出血のリスクがあるため、定期的なMRI検査が必要です。投与期間は原則18か月です。

ドナネマブ（ケサンラ[®]）

4週間に1回、静脈点滴で投与します。初回は1泊入院で対応。投与時間は約1時間。副作用や注意点はレカナマブと同様です。投与期間は原則18か月ですが、12か月時点でアミロイドPETを再検査し、アミロイドβ除去が確認できれば終了となります。



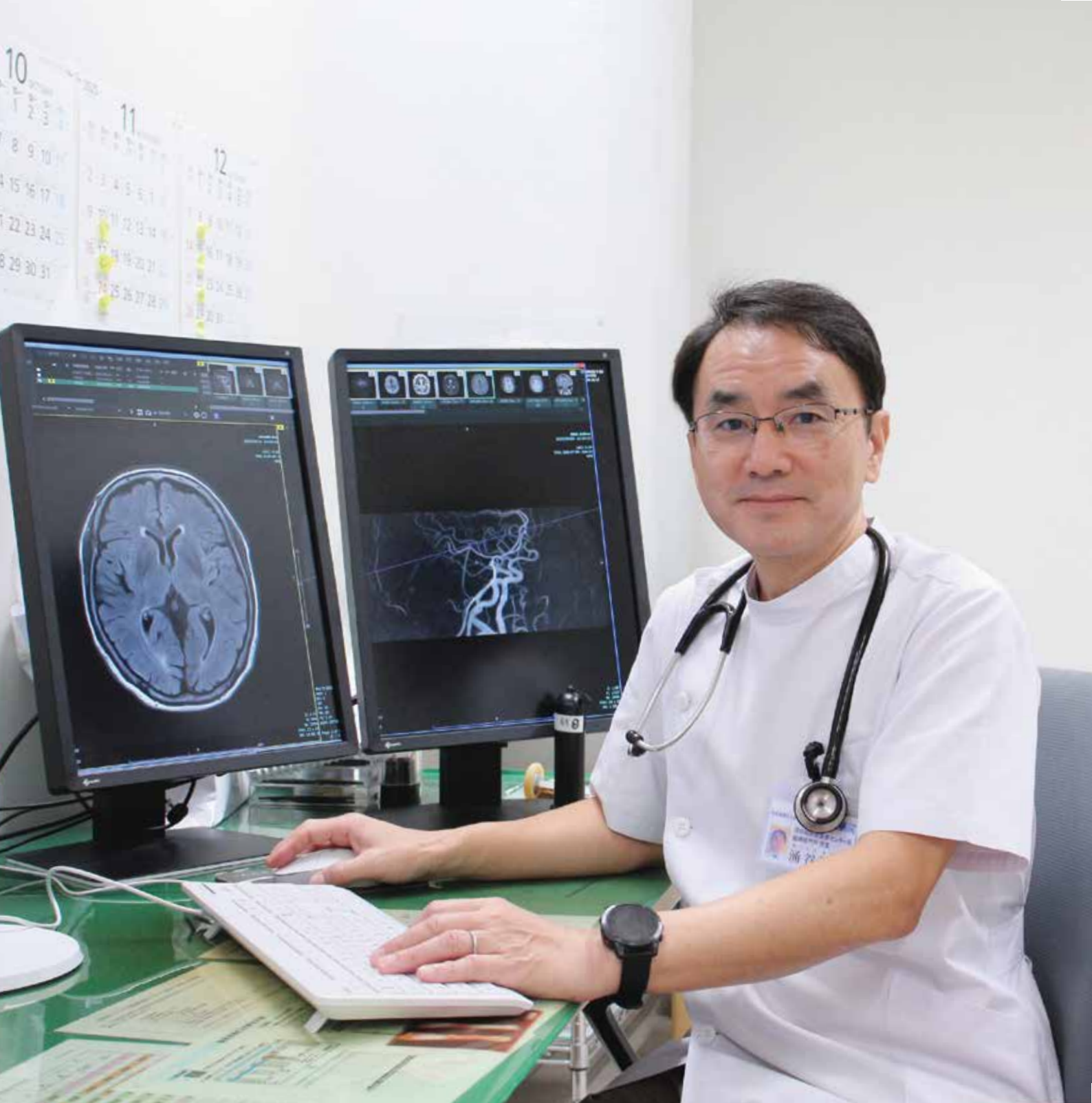
4. 半年以降の継続について

当院は「初回導入医療機関」として位置づけられています。投与開始から半年を経過し、安全に投与が行えている方については、連携医療機関での継続投与をお願いしています。認知機能検査の評価やMRI検査は、引き続き当院で行います。

まとめ

これらの抗アミロイドβ抗体薬2剤は、アルツハイマー病の病態に直接働きかける初めての薬剤です。ただし、すべての方に使えるわけではなく、厳密な検査と適正な管理が必要です。当院では多職種が連携し、安全に治療を提供する体制を整えております。

治療について詳しく知りたい方は、倉敷平成病院 認知症疾患医療センターまでお問い合わせください。



認知症疾患医療センター（もの忘れ外来）

認知症疾患医療センターは倉敷市に2か所あります。認知症の鑑別診断とそれに基づく初期対応、かかりつけ医・病院との医療連携、身体合併症・周辺症状への対応、医療機関等の連携を含めた活動を行っています。「倉敷平成病院 もの忘れ外来」では、精神保健福祉士が問診を行い、公認心理師、看護師などがチーム医療で患者さんをサポートしています。

認知症疾患医療センター 外来診療担当表

	月	火	水	木	金	土
初診	○	○	△	○	○	○
再診	△	涌谷	涌谷	涌谷	△	△

診療時間（8診）／8:30～12:00

初診は涌谷陽介・高尾芳樹・菱川望・角田慶一郎・林紗織の5名の専門医が担当制で診療にあたります。お電話でご予約ください。

TEL 086-427-3535 [認知症疾患医療センター直通]



認知症疾患医療センター長・脳神経内科部長
涌谷 陽介
 資格：日本内科学会総合専門医、日本認知症学会専門医・指導医、日本神経学会専門医・指導医、認知症予防学会専門医 など

肝炎専門外来

について

—肝エラストグラフィ—

肝炎の進行度をチェック—

肝障害は、脂肪肝やアルコール性肝障害、サプリメントや治療薬による薬物性肝障害など、いろいろな原因で発症します。B型肝炎やC型肝炎は、最近では内服剤により治療できるようになり見逃されがちですが、肝炎検診で新たに判明するケースも少なくありません。

「肝炎外来」は、
どんな方が受診できますか？

健康診断や人間ドック、入院中の血液検査でGOT、GPT、γ-GTPなどの肝機能検査での異常の他に、肝炎ウイルス検査でB型肝炎とC型肝炎の検査陽性を指摘された方の診察を行います。

診察の内容は？

肝炎ウイルス検査結果通知書をお渡しし、輸血

歴・手術歴・家族歴など御自身にとってかなり昔の経歴も含めて問診票に記載をお願いします。問診は、看護師と一緒に記入をサポートします。それにより腹部超音波検査、腹部CT検査、腹部MRI検査を組み合わせて、今後の検査・通院や治療の必要性などについてご相談します。

肝障害の進展ってどういうこと？

肝臓の障害が持続すると、慢性肝炎↓肝硬変へと進行する可能性があります(図1)。しかし、ほとんど自覚症状がなく、肝の内部で徐々に線維化が進行し硬くなっていくのでいつ慢性肝炎になり、いつから肝硬変になったかという発症時期を特定することは困難です。



図1 正常肝から肝がんへの移行

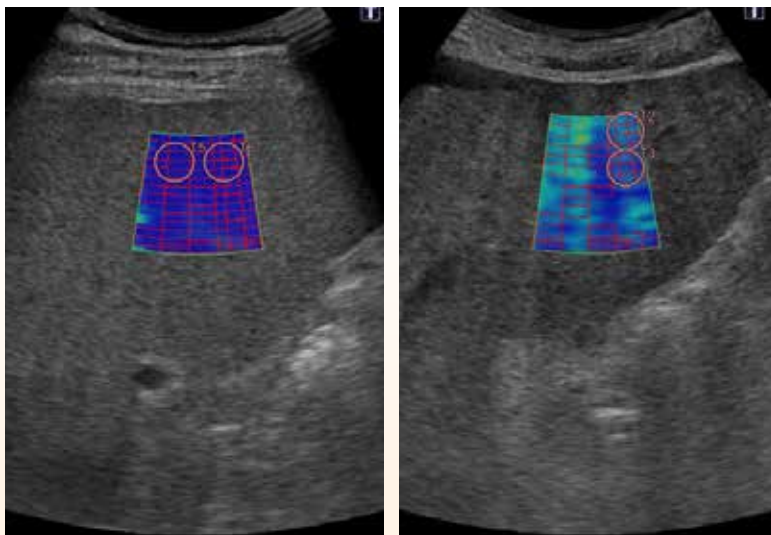


図2 肝エラストグラフィエコー写真

血液検査では肝線維化マーカー(Fib-4index、M2BPG、IV型「ラーゲンFsなど)を計測し、更に腹部超音波検査では肝エラストグラフィで肝硬度を数値化して評価することができます。(図2、表1)

肝障害
(2.18m/s)
F3

正常
(1.19m/s)
F0



水準	F 0	F 1	F 2	F 3	F 4
平均値 (canon)	1.33	1.44	1.60	1.94	2.57

表1 線維化ステージごとの Shear wave Speed (m/s) の参考平均値



B型肝炎やC型肝炎に限らず他の肝疾患においても肝硬度がかなり進行している場合は「肝硬変」と診断され、「肝細胞がん」のリスクが高くなりますので、その後の経過観察と検査頻度などについてしっかりと相談することが大切です。

HBs抗体(+)⇨B型肝炎 既往感染について

近年では既往感染の有無を診断する目的でHBs抗体も測定する機会が増えています。そしてたくさんの方がHBs抗体(+)であることが明らかになっています。日本人の50歳以上の人口の約20%が「B型肝炎既往感染」という報告もあります。

B型肝炎は、感染者の血液が体内に入ることによって感染します。出生時の母子感染の他、1980年代以前の手術、不衛生な針治療、複数人ごとの予防接種、行為など濃密接触、刺青、麻薬注射乱用などが原因と考えられています。

母子感染や乳幼児期の感染の場合は成人に達する時期に一過性の肝炎を起こしその90%程度はHBVキャリア（HBs抗原(+)・HBs抗体(-)）として持続感染になりますが、成人になってから感染した場合はまずB型肝炎を起こし、その後ほとんどが既往感染（HBs抗原(-)・HBs抗体(+)）となり肝炎は治癒します。

B型肝炎の再活性化について

B型肝炎既往感染では肝炎は治癒しており肝障害の進行はおさまっているのですが、肝臓の細胞内にHBVの遺伝子の一部がずっと存在し残っています。通常なら、もしもHBVが増えたとしてもすぐにHBs抗体が反応し肝炎を発症しませんが、免疫抑制にかかわる治療を受けるとHBVが増殖し、またHBs抗体が有効に働かないためB型肝炎再活性化として肝炎を発症する可能性があります。激しい肝炎を起こすと生命の危険となる場合もあります。

ステロイドホルモンや抗癌剤、抗リウマチ薬などによる治療が必要になる場合はHBV-DNA（PCR）検査を定期的に行い陽性化する場合は核酸ア

ナログ・抗HBV内服治療が必要になります。

現代ではB型肝炎再活性化の病態は広く知られており、免疫抑制治療が必要な患者さんには治療開始前に既往感染の有無を検討されるよう注意喚起されています。

当院は肝炎1次専門医療機関として、公的助成制度適応申請診断書を発行しています。「肝炎外来」では、B型肝炎・C型肝炎の検査で陽性となった方の診察を行い、適切な検査・治療・経過観察を行っています。気になる症状や検査結果がある方は、ぜひ一度ご相談ください。

担当診療科

肝炎専門外来

第4土曜日午前（完全予約制）

内科部長 都築 昌之



倉敷平成病院に勤務する医師の
オススメの食べものや曲などの紹介、
趣味の話や旅行記など…
どんなお話が聞けるかな？



ねずみ男と一緒に

最近の旅行

自己紹介の際に興味を訊かれると、いつも旅行を挙げていますので、最近の旅行について書いてみようと思います。

6月に鳥取県の境港市に行きました。6歳の娘が「ゲゲゲの鬼太郎」に夢中になっていたので。境港は「ゲゲゲの鬼太郎」の作者である水木しげる氏が育った地であり、水木しげるロードや水しげる記念館といった観光地があります。ほとんど記憶に残っていませんが、自分も幼い頃に水木しげるロードに行っただけがありました。また、境港での夢みなど博覧会（1997年開催の地方博覧会、当時小学校高学年）に行った微かな記憶があり、当地に何となく愛着もありました。昨年も境港に行ったのですが、まだ娘に鬼太郎ブームが来ておらず「日本一低いタワー」が売り文句の夢みなどタワーに行きました（アジアの民族衣装を着て撮影できたりモンゴルの住居のゲルに入れたりと異国感のある楽しい場所でした）。

全長800mの水木しげるロードは多くの観光客で賑わっており、鬼太郎人気に驚きました。娘が普段から鬼太郎のアニメを視たり妖怪の本を熟読したりしていたのは知っていましたが、道端に並ぶブロンズ像を見て次々と「これは○○」と言い当てるのには驚きました。「手の目」「つるべおとし」「豆腐小僧」など、皆さんご存知でしょうか？娘は「これも知らないの？」と得意気でした。スタンプラリーの冊子はなかなか充実した内

容でした。水木しげる記念館は水木氏が出征した太平洋戦争に関する展示も多く、むしろ保護者向けに興味深かったです。鬼太郎、目玉おやじ、一反木綿、ねずみ男などお馴染みの面々しか知らない私にも楽しめるかどうか一抹の不安がありました。はしゃぎっぱなしの子どもたちを見ていて全く退屈しませんでした。ご興味のある方はぜひ行ってみてください。

別の日には、香川県に日帰り旅行にも行きました。「朝うどん」を食べてみたいとの妻の思い付きで「長田うどんin香の香」という有名うどん店に出かけたのです。開店20分前に到着したときには既に大行列でしたが店の回転がよく、思ったよりは待たずに入れました。釜揚げうどんと冷やしうどん、計7.5玉の注文で店員さんに心配されましたが、子どもたちも大喜びで食べて問題なく完食しました。美味しかったです。オープン5周年を迎えた四国水族館では、イルカショーやアシカ、アザラシなどを間近で見ることができました。夕方には、私が香川で研修医をしていた頃から好きだった「一鶴」という店の骨付き鶏を堪能して帰りました。さて、子どもたちの最近のブームはトトロに移ってきており、次の旅行先はジブリパークになりそうです。



釜揚げうどん

脳神経内科医長 角田 慶一郎

岡山市南区出身。岡山県立芳泉高等学校、岡山大学医学部、岡山大学院卒業。岡山大学病院、津山中央病院等での勤務を経て、2025年4月に倉敷平成病院脳神経内科医長に就任、現在に至る。倉敷平成病院へは、2016年と2019年以來3度目の着任。日本内科学会認定内科医。神経内科専門医、認知症学会専門医・指導医、脳卒中専門医。



1日10分健康体操

“ロコモを対策しよう！”

倉敷平成病院 リハビリテーション部 理学療法士 安藤 駿

ロコモとは？

骨や筋肉などの障害により移動機能が下がった状態のことを「ロコモティブシンドローム」＝ロコモ と言います。ロコモが進行すると、将来介護が必要になるリスクが高くなります。これからの生活を、元気でよりよくしていくために、ロコモ対策の体操を知っておきましょう。

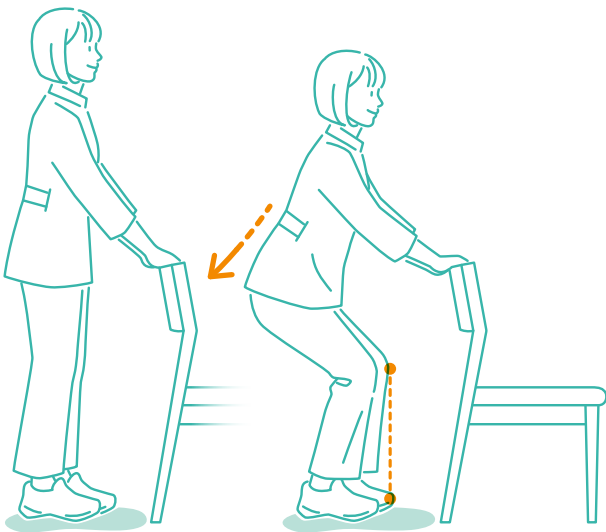
対策をしよう！

スクワット

- ① 安全のために物につかまって行います
- ② 足を肩幅に広げて立つ
- ③ お尻を後ろに引くように3秒かけて膝を曲げ
3秒かけて戻る

注意 膝がつま先より前に出ないように！

目安 1日5回×3セット

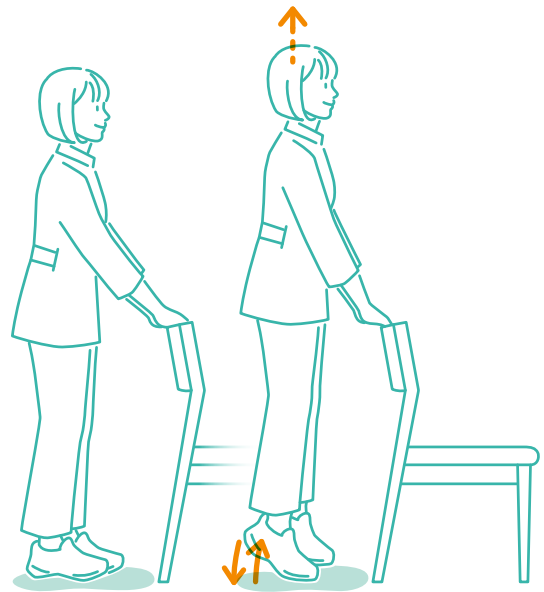


ヒールレイズ

- ① 安全のために物につかまって行います
- ② 足を肩幅に広げて立つ
- ③ 両足のかかとをゆっくり上げて下ろす

注意 まっすぐ上にのびるイメージで！

目安 1日10回×2セット



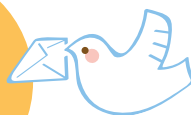
注意

- しっかりした動かないものにつかまって安全に行いましょう
- 転ばないようにしましょう
- 無理せず痛みのない範囲で行いましょう

いつまでも歩き続けて健康寿命を延ばしていきましょう！
次回のコーナーもお楽しみに！

もっと運動
したい方は
コチラ!!!





高齢者の

暮らしを支える

倉敷在宅総合ケアセンター

居宅介護支援事業所

ケアマネ課長 岩佐 暁子

「倉敷在宅総合ケアセンター「居宅介護支援事業所」では在宅の要介護者を対象としたケアマネジメント業務を行っています。ケアマネジメントとは、ケアプラン（介護計画）の作成や、サービス提供事業者との連絡・調整などを通じて、要介護者の自立した生活に向けた支援を行うことです。このケアマネジメントを行うのが我々ケアマネジャーです。

2000年に創設された介護保険制度は何度かの改正を経て、今年25年目に入りました。少子高齢化や人口減少が進む中、今後も介護人材や財源の不足など様々な課題によって制度は改正されます。

また、社会構造の変化に伴って高齢者やご家族の抱える課題も複雑化、多様化しており、今まで以上に、行政を含めた地域の様々な機関、事業所と連携を図ることが必要であると感じることが増えています。多機関・多職種で高齢者の暮らしを支えていくという視点をこれまで以上に大切にしながら、様々な変化に対応する力を付けていきたいと思えます。



倉敷在宅総合ケアセンター 居宅介護支援事業所

ケアプラン室は倉敷平成病院に隣接する倉敷在宅総合ケアセンターの1階にあります。

現在13名のケアマネジャーが在籍しており、内5名は主任ケアマネジャーの資格も有しています。

近年は、ヤングケアラー、介護離職、8050問題、高齢者虐待など、家族支援も視野に入れた関わりが必要な複雑なケースが増えています。そこで、当事業所では、知識や技術の向上を目的とした会議を週に1回、ケース検討会議を月に1回開催し、担当者が一人で悩みを抱え込まないように、情報共有やスキルアップを図っています。また、近隣の居宅介護支援事業所や高齢者支援センターと合同の事例検討会議を開くなどして、

横のつながりを強くし、地域で高齢者を支えていけるよう取り組んでいます。

年末年始以外、土曜日、日曜日も窓口を開けております。お電話での相談も可能です。お気軽にお問い合わせください。

所在地 倉敷市老松町4-3-38
(倉敷在宅総合ケアセンター1階)

T E L 086-427-0110

窓 対応時間 8:30~17:15
※日・祝日開所
(年末年始12/30~1/3は休み)



季節のおたより



※感染対策を行い行事・活動を行っています。写真掲載の許可をいただいています。

- 倉敷老健
- 倉敷在宅総合ケアセンター
- ピースガーデン倉敷
- ローズガーデン倉敷
- グランドガーデン南町
- ドリームガーデン倉敷

グランドガーデン南町

嚥下体操

実施中

当施設では、

誤嚥性肺炎の予防を目的として、昼食前に嚥下体操を行っています。ご入居の皆さまからは、「声を出す機会が少なかったのうれしい」「しっかりと訓練して予防につなげたい」といった前向きなお声をいただき、大変ご好評をいただいております。今後も、皆さまの健康維持に役立つ活動を継続してまいります。(森)



倉敷老健

敬老会で技能実習生が活躍

当老健では、ベトナムから技能実習生を

受け入れています。来日当初は会話に不安もありましたが、ご入居の方との交流や日々の研修を通じて日本語能力も向上し、今では信頼関係も築かれています。9月24日に開催した敬老会では、技能実習生もそれぞれの役割をしっかりと果たし、会の運営に大いに貢献してくれました。(江口)



ケアハウスドリームガーデン倉敷

お食事ツアーに行ってきました

9月19日、久しぶりにお食事ツアーを開催し、中華料理店に出かけました。

ビールで乾杯される方、熱々の五目そばや海鮮あんかけ焼きそばに舌鼓を打たれる方など、笑顔とおしゃべりが弾むひと時となりました。「おいしいね。今度は息子と来よう」といった会話も。次回は、ご要望のあったカニ料理やお寿司を企画したいと思います。(吉岡)



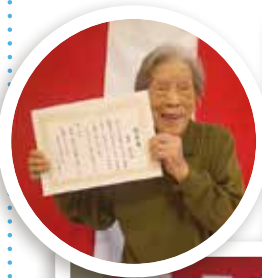
ピースガーデン倉敷グループホーム

祝白寿

敬老会を開催しました

老会を開催し、長

寿表彰に加え、白寿を迎えられた方のお祝いをしました。大正15年生まれで、職員と一緒に1階から4階まで階段を上られたり、お食事も残さず召し上がるなど、とてもお元氣にお過ごしです。これからも、皆さまに安心して健やかに暮らしていただけるよう、職員一同心を込めて支援してまいります。(津島)



ローズガーデン倉敷

笑いヨガのご紹介

当施設では、毎月2回「笑いヨガ」を開催しています。毎回、

職員がテーマを決め、さまざまな「笑い」を取り入れて盛り上げていきます。ご入居の皆さまも回を重ねるごとに慣れ、エネルギーが包まれるパワーで、会場はいつも熱気に包まれています。笑いの輪が更に広がっていき、皆様が楽しく、健康で過ごせますように。(本地)



“「できること」に
焦点を当てた支援を”



倉敷平成病院の病棟勤務の経験を活かし、ご利用の方の自己実現や自立支援を積極的に行い続ける介護福祉士についてご紹介いたします。

Q. 介護福祉士を目指したきっかけを教えてください。

祖母との同居や、地域の方々との交流を通して高齢者と接する機会が多くなりました。

やがて祖母が介護サービスを利用するようになり、専門職の方々が寄り添い支える姿に心を打たれ「自分も誰かの力になりたい」と思うようになったことが原点です。

Q. ピースショートでの介護福祉士としての役割、心がけている事を教えてください。

ショートステイでは1泊2日のご利用の方もおられます。短期間のご利用でも一人ひとりに寄り添い、心身の機能維持をサポートしています。ご家族の介護負担を軽減し、在宅生活の継続を支える重要な役割を担いながら、笑顔で接することを大切にし、信頼関係を築いています。また、「できること」に焦点を当て、その力を引き出す支援を心がけています。回復期リハビリテーション病

棟での経験を活かし、生活の質向上に努めています。

Q. 印象に残っているエピソードがあれば教えてください。

あるご利用の方は、痛みや動きにくさから歩行に消極的でしたが、在宅生活の継続を希望されていました。ご自宅の環境から、車椅子では生活が難しく、少しでも歩けるよう支援することの重要性を感じました。

歩行中にはポジティブな声かけを心がけ、職員間で効果的な介助方法を共有しました。その結果、信頼を寄せてもらい、「あなたは優しいけど優しいからな、歩かにはいけんなあ」という言葉をいただいたことに喜びを感じました。

送迎時、玄関前で少し見上げながら「ああ、家じゃあ」と呟かれた姿が心に残り、この関わりを続けて良かったと強く思いました。

今後一人ひとりの思いに寄り添った介護を提供していきたいと考えています。

Q. 休日のリフレッシュ方法は？

趣味の園芸を楽しんでいます。子どもが学校から持ち帰ったアサガオやオクラの世話、鉢植えでのミニト

マト作り、イチゴの水耕栽培にもチャレンジしています。

庭では、ピーナネとシャインマスカットを育て、子どもとぶどう狩りを楽しんでいます。子どもたちはぶどうの世話をする私を見て「パパはぶどう農家だ」と本気で思っていたそうです。

Q. メッセージをお願いします！

ピースショートでは、明るく開放的なフロアと居室で、アットホームな雰囲気の中でお過ごしいただけます。日常生活動作を維持するために、一日の活動にリハビリを取り入れ、機能訓練指導員を中心に全職員が積極的に生活リハビリに取り組んでいます。また、理学療法士による個別機能訓練も行っています。

ショートステイ職員一同、安心・安全・安楽なケアを提供し、ご利用の方とご家族に寄り添った環境づくりに努めてまいります。見学などお気軽にお問い合わせください。



倉敷老健
赤木 信也

information

带状疱疹ワクチン

医事課 妹尾 愛梨

带状疱疹とは、水痘带状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経に沿って痛みを伴う水疱（水ぶくれ）が現れる皮膚の病気です。合併症の一つに、皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。

令和7年度から**带状疱疹ワクチンの予防接種**が定期接種の対象になりました。

対象者 今年度の対象者は以下に該当する方です。

- 令和7年度内に、65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳を迎える方。令和7年度に限り、101歳以上の方も対象になります。

年齢	生年月日
65歳	1960年(昭和35年)4月2日～1961年(昭和36年)4月1日
70歳	1955年(昭和30年)4月2日～1956年(昭和31年)4月1日
75歳	1950年(昭和25年)4月2日～1951年(昭和26年)4月1日
80歳	1945年(昭和20年)4月2日～1946年(昭和21年)4月1日
85歳	1940年(昭和15年)4月2日～1941年(昭和16年)4月1日
90歳	1935年(昭和10年)4月2日～1936年(昭和11年)4月1日
95歳	1930年(昭和5年)4月2日～1931年(昭和6年)4月1日
100歳	1925年(大正14年)4月2日～1926年(大正15年)4月1日
101歳～	1925年(大正14年)4月1日以前

- 60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

接種期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日

接種回数・自己負担額（倉敷市）

接種ワクチン	接種回数	市民税課税世帯	市民税非課税世帯(半額減免)	生活保護世帯(全額減免)
不活化ワクチン	2回	12,000円 × 2回	6,000円 × 2回	0円 × 2回

※当院では不活化ワクチン(シングリックス)のみ
※自治体によって自己負担額は異なります。お住まいの自治体からのご案内をご確認ください。
※減免については事前に自治体へ申請が必要です。

ご持参いただくもの

倉敷市の方

- 予診票 (紛失の際は接種前に再発行していただきます)
- 带状疱疹ワクチン予防接種のお知らせ
- 減免はがき **※事前に申請されている方のみ**

倉敷市以外の方

- お住まいの自治体からのご案内をご確認ください。

お問い合わせ

TEL 086-427-1140

Healthy Recipe ヘルシーレシピ

倉敷平成病院 管理栄養士 山本 瑠美



秋が旬のカボチャを使ったスープです。煮込んだ野菜をミキサーにかけるだけで簡単に作ることができます。野菜たっぷりでバターや生クリームを使用していないので、ヘルシーで美味しく食べられます。



野菜のポタージュスープ

栄養成分 1人分 エネルギー：91kcal 塩分：0.4g

材料 [3人分]

カボチャ	60g	牛乳	150ml
ニンジン	250g	コンソメ	小さじ1
タマネギ	100g	パセリ	適量
オリーブオイル	小さじ1		

作り方

- 1 カボチャは皮をむいて1cm角に切る。ニンジンは皮をむいて薄い輪切りにし、タマネギは皮をむいて薄切りにする。
- 2 鍋を熱し、オリーブオイルでタマネギを透き通るまで炒めたら、ニンジン、カボチャを加えて炒める。
- 3 2に水200ml、コンソメを加えてやわらかくなるまで煮る。
- 4 粗熱が取れたらミキサーにかけて、なめらかにする。
- 5 鍋に4を戻し、牛乳を加えて火にかけて、混ぜながら沸騰する直前に火を止める。
- 6 器に盛り、パセリをふって完成。

いつも当院の連携業務にご協力いただきありがとうございます。

2025年もあっという間に上半期が終了し、下半期へ入りました。今年度の上半期も下記の通りたくさんご紹介いただきありがとうございます。昨年度の上半期と比べ150件増加しておりました。本当にありがとうございます。

今後も皆様を選んでいただける病院を目指してスタッフ一丸となり取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

地域医療連携センター 課長 山川 恭子

紹介の現状 2025年度上半期(4月～9月)

紹介件数/1,562件

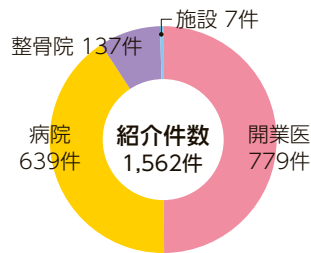
紹介元/

開業医：779件

病院：639件

整骨院：137件

施設：7件



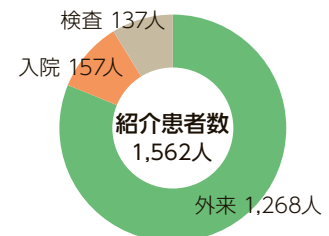
紹介患者数

1,562人のうち

外来：1,268人

入院：157人

検査：137人



地域とともに

ご不明な点がございましたら、
お気軽に下記までお問い合わせください。

倉敷平成病院 地域医療連携センター

TEL 086-427-6550 (直通) FAX 086-427-1197 (直通)

窓口対応時間

月曜日～金曜日 8:30～17:00

土曜日 8:30～12:00



北崎 鈴子

特別講演では、看護DXに精通され、研修や看護雑誌での連載、大学での講義、看護DX企業のアドバイザーなど幅広く活躍中の坪田康佑先生にご講演いただきました。「業務再構築の波に乗り遅れないDX」未来のケアを見据えた業務改革」をテーマに、医療・看護の現場に

をどのよう業務へ取り入れるかを考える機会となりました。

おけるDXの基本的な考え方や導入の視点をご説明いただきました。
DXとは単なるデジタル化ではなく、技術を活用して業務そのものを見直し、効率化や質の向上を実現する取り組みであること。また、導入にあたっては、「なぜ必要なのか」「現場の課題は何か」を明確にした上で進めることが重要であり、便利だからと導入するのではなく、誰の負担が軽減され、どのような成果が得られるかを吟味して選択していく必要があることを学びました。

今回のセミナーでは、医療・看護の現場におけるDXの進展を取り上げ、急速に進むデジタル化がケアのあり方や地域連携に大きな変革をもたらしている現状を学ぶ貴重な機会となりました。今後も実践に結びつく学びを重ね、より良いケアと働きやすい現場づくりの実現に向けて取り組んでいきたいと思っております。

2階病棟師長(看護セミナー事務局)

9/6 第35回看護セミナー開催

全仁会 News Topics

第60回 のぞみの会を開催しました

テーマ ちかくにいる・ちからになる全仁会グループ ～ 長く人生を楽しむために ～



高尾芳樹院長による
閉会挨拶



整形外科部長・スポーツ
リハビリテーション
センター長
平川宏之先生の
勉強会
婦人科部長
植田敏弘先生の
勉強会



高尾聡一郎理事長
による開会挨拶



医師紹介



リラックスタイム

10月26日(日)、第60回のぞみの会を開催し、547名もの方々にご参加いただきました。今年のテーマは「ちかくにいる・ちからになる全仁会グループ」長く人生を楽しむためにです。

勉強会では、整形外科部長・スポーツリハビリテーションセンター長の平川宏之先生が「動いて元気！今日から始める健康づくり」と題し、日常生活に取り入れやすい運動のコツを楽しく紹介。続いて、婦人科部長の植田敏弘先生が「女性の『骨活』はホルモンから」と題し、骨粗しょう症予防と女性ホルモンの大切さをわかりやすく解説されました。

特別講演では、高尾理事長が「全仁会のトータルヘルスケア」として、倉敷平成病院を中心に救急から在宅まで切れ目のない支援を行う全仁会グループの取り組みを紹介。体験発表では、ケガを乗り越え全国大会に出場された方の前向きな当院でのリハビリ体験や、95歳のケアハウスドリームガーデン倉敷にご入居の方が語る「教えちゃいます私の健康法」など、参加者に大きな感動と活力を届けました。

リラックスタイムでは予防リハビリスタッフによるコグ

ニサイズ体操でリフレッシュ。医師紹介では30名の医師が登場しました。

午後のふれあい広場では、作品展や健康チェック、医師相談コーナーなど、ご来場の方々と職員が楽しそうに交流する姿が見られ、地域と病院の温かい絆を改めて感じる一日となりました。

副院長(のぞみの会実行委員長)
篠山 英道

ぜっとくんと
いっしょ!



教えちゃいます
私の健康法



体験発表



創作コーナー



歯科相談



健康チェック



医師相談



訪問看護・
訪問リハビリ



作品展
「ギャラリーのぞみ」



ロコモ度
チェック



倉敷生活習慣病
センター

7/11
病院機能評価認定

当院は7月11日付で、今年1月に実施された病院機能評価の更新審査において、引き続き認定病院として承認されました。加えて、地域医療における役割や専門性が高く評価され、新たに「副機能」および「高度専門」機能の認定も取得しました。

これらの認定は、当院が安全で質の高い医療を提供し続けている証であり、地域の皆さまに安心してご利用いただける体制が整っていることを示すものです。

今後も患者さん一人ひとりに寄り添い、より良い医療環境の実現を目指して取り組んでまいります。引き続き、当院へのご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

総務課 科長（機能評価委員会事務局） 三宅 雄也



8/14
第32回ジュニアフィルハーモニー
オーケストラ演奏会開催

8月14日(木)、当院リハビリセンターで第32回倉敷ジュニアフィルハーモニーオーケストラ演奏会が開催されました。お盆を病院で過ごす患者さんに生演奏で元気を届ける目的で平成2年から続き、双方の地域文化貢献の一環となっています。

今年も告知の段階から楽しみにする声を多くいただきました。ビゼー「アルルの女」第2組曲より「ファンダンス」やベートーヴェン「劇音楽エグモント序曲」へ短調作品84、交響曲第3番変ホ長調 作品55「英雄 より第一・第4楽章など重厚な楽曲が熱演され、アンコール「ラデツキー行進曲」では、60名の団員と150名の聴衆が手拍子で盛り上がりました。

秘書・広報部



9/1
日本糖尿病療養指導士
認定試験に合格

第23回日本糖尿病療養指導士認定試験が行われ、当院から受験した理学療法士1名、薬剤師1名、管理栄養士1名が合格しました。

倉敷生活習慣病センター診療部長 青山雅先生をはじめ、糖尿病療養指導士の先輩方に何度もご指導いただきました。

この受験を通して、糖尿病に関する知識を深め、他職種がどのような点に注意しながら療養指導を行っているのかなど多くのことを学ぶことができました。これからも糖尿病患者さんのお役に立てるアドバイスができるよう、学んだ知識を活かして頑張っていきたいです。

理学療法士 津島 拓海



9/18
「第5回 オレンジメモリーウォーク in 倉敷」
2025へ参加

9月18日(木)、世界アルツハイマーデー(9月21日)の前夜祭記念行事として「第5回オレンジメモリーウォーク in 倉敷」が倉敷美観地区で開催され、120名が参加しました。

当院認知症疾患医療センターは第1回から参加しており、当センター長・涌谷陽介先生がオレンジ色の装いで挨拶しました。天候にも恵まれ、観光客との交流もあり、幅広い世代が一緒になって取り組む姿から、この活動の広がりと大切さを実感することができました。

日々認知症の患者さんの診療に携わる公認心理師としても、非常に意義深い一日となりました。

公認心理師 菱川 祐歌



10/7 ケアハウスドリームガーデン倉敷
開設30周年記念式典開催

ケアハウスドリームガーデン倉敷は、令和7年10月1日に開設30周年を迎えることができました。

それを祝して10月7日(火)に開催した記念式典は、多くのご来賓やご入居の皆様に参加していただき、盛大に執り行うことができました。皆様の温かい拍手と笑顔に包まれて節目の年を迎えられたこと、心より感謝申し上げます。これもひとえに、地域の皆様、関係機関の皆様の長年にわたるご支援の賜物と深く感じております。

当日は、高尾理事長のご挨拶に続き、ご来賓の方々から温かいお言葉を頂戴し、100歳を超えるご入居の方と一緒にくす玉を開くセレモニーを行いました。さらに、長年生け花教室の講師を務めてくださった先生への感謝状贈呈、施設の歩みを振り返るスライドショー上映、ボランティアによるマジックショーなど、笑顔あふれる時間となりました。

これからも「安心、信頼、つながり」を大切に、ご入居の方に寄り添う施設であり続けられるよう、職員一同心を込めて努めてまいります。今後とも変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

ドリームガーデン倉敷 施設長 吉岡 文美



10/1 薬剤師・薬剤補助の
制服が新しくなりました

10月より薬剤師と薬剤補助の制服を一新しました。新しい制服の色を決める際には、薬剤部のスタッフ全員で話し合い、薬剤師が一目でわかること、ジェンダーレスなデザイン、他職種と区別できる点にこだわりました。

また、薬剤補助の制服も薬剤師とは違う色にし、患者さんが混乱されないよう工夫しています。新しい制服をきっかけにより親しみやすく、頼れる薬剤師を目指してまいります。

薬剤部 部長 市川 大介



10/3 第37回 消火技術訓練大会参加

10月3日(金)、倉敷スポーツ公園にて、第37回消火技術訓練大会が開催され、当院は「消火器女子の部」に出場し、10チーム中準優勝という成績を収めました。

出場に向けた準備や練習を通して、火災現場では「迅速さ」と「正確さ」が何より重要であることを実感しました。

大会当日は、女子の部のトップバッターという緊張もありましたが、これまでの練習の成果を十分に発揮できたと思います。消火技術訓練大会に参加したことは貴重な経験であり、とても充実した体験になりました。

4 東病棟 看護師 那須 愛里



行事予定表

11月

- 8 土 ニューロ患者家族会
- 22 土 第38回 神経セミナー
- 29 土 ヨガで楽しく
認知症予防・介護予防

申込フォーム
はこちら！



申込締切 11月25日(火)

12月

- 6 土 わくわくカフェ
(もの忘れ予防カフェ)
- 6 土 第133回 糖尿病料理教室

倉敷平成病院 泌尿器科

2025年10月から増設
外来 木 金 午前
(即期予約制)

誰にも言えない症状こそ、専門医へ。
— あなたの悩みに寄り添う、安心の診療 —

✓ こんな症状でお悩みの方

- ・排尿時の不快感や痛み
- ・尿に血が混じっている
- ・尿の回数が多い
- ・残尿感
- ・性功能に関する悩み

診療概要

泌尿器科では、膀胱のトラブルや腎臓、膵臓、泌尿器系の疾患に対応しています。専門的な診断と治療を提供し、患者さんの悩みに寄り添います。男女問わず、ご相談ください。

主な疾患

腎臓腎炎 膀胱炎 前立腺肥大症を中心とする下部尿路通障害 尿失禁 夜尿症 腎臓性糖尿病 過活動膀胱 尿管結石症 男性性機能不全等

川崎医科大学泌尿器科と連携しています。

倉敷平成病院 ☎086-427-1140 (受付時間)

インフルエンザワクチン 新型コロナワクチン 2025定期予防接種のご案内

接種期間
令和7年10月6日～令和8年1月31日
(ワクチンがなくなり次第終了)

◎かかりつけの方 定期予約受診の際に接種できます。

◎予防接種のみの方・新患の方 ◎予約制ではありません

受付時間	月	火	水	木	金	土
13～16時	○	—	○	○	—	○

対象・料金

65歳以上の倉敷市にお住まいの方

インフル エンザ **2,000円** 新型コロナ **5,500円**

倉敷市に住民登録があり ①昭和35年1月31日までに生まれ、接種日に満65歳以上の方 ②満60歳から64歳で1級の内部障がいの方
◎倉敷市からのバスをご利用ください。
◎倉敷市以外の方は、お住まいの市町村までご確認ください。

一般の方(高校生～64歳の方)

インフル エンザ **4,400円** (税込3,300円) 新型コロナ **18,700円**

当院では高齢者以上の方を対象に予防接種を実施しています。
未成年(18歳未満の方)は保護者同伴。
または「予防接種同意書」が必要となります。
「予防接種同意書」は、倉敷平成病院ホームページ(右のQRコード)からダウンロードできます。

※インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは同時接種可能です。
※接種の結果、接種できない場合があります。
※ご不明な点は、受付へお問い合わせください。

年末年始外来休診のお知らせ

2025年 **12月30日(火)** ～ 2026年 **1月4日(日)**

※2025年12月29日(月)は通常どおり診療します。2026年1月5日(月)より診療します。

※当院は **救急指定病院** です。
緊急時は **24時間** 受け付けます。
TEL.086-427-1111

編集後記 季節の変わり目は、体調を崩しやすいもの。そんな時こそストレッチで体を労りませんか。ゆっくり深呼吸しながら伸ばすことで、心も落ち着きます。日々の積み重ねが、健やかな毎日へと繋がります。ぜひお試しください。(M.I)

ZENJINKAI GROUP 全仁会グループ 社会医療法人 全仁会 / 社会福祉法人 全仁会 / 有限会社 医療福祉研究所ヘイセイ



倉敷平成病院

倉敷市老松町4-3-38
TEL.086-427-1111
FAX.086-427-8001

救急指定

倉敷平成病院

- 内科 ●脳神経内科 ●脳神経外科 ●脳卒中内科 ●整形外科 ●消化器科 ●循環器科
- 呼吸器科 ●耳鼻咽喉科 ●形成外科 ●皮膚科 ●泌尿器科 ●眼科 ●総合診療科
- リハビリテーション科 ●放射線科 ●麻酔科 ●救急科 ●和漢診療科 ●歯科

倉敷ニューロモデュレーションセンター

- 脳神経外科

倉敷生活習慣病センター

- 糖尿病 ●代謝内科

総合美容センター

- 美容外科 ●形成外科 ●婦人科 ●乳腺甲状腺科

認知症疾患医療センター
スポーツリハビリテーションセンター
神経放射線センター
平成脳ドックセンター

倉敷老健
倉敷市老松町4-3-38
TEL.086-427-1111

倉敷在宅総合ケアセンター
倉敷市老松町4-4-7
TEL.086-427-0110

- 訪問看護ステーション
- ホームヘルプステーション
- ショートステイ
- 通所リハセンター
- 予防リハセンター
- ケアプラン室
- 高齢者支援センター
- ハイセイ鍼灸治療院

**サービス付き高齢者向け住宅
グランドガーデン南町**
倉敷市南町1-12
TEL.086-435-2234

- 特定施設入居者生活介護
- ヘルプステーション南町
- 南町ケアプラン室

**複合型介護施設
ピースガーデン倉敷**
倉敷市白楽町40
TEL.086-423-2000

- 地域密着型特別養護老人ホーム
- ショートステイ
- グループホーム
- デイサービス

**住宅型有料老人ホーム
ローズガーデン倉敷**
倉敷市南町4-38
TEL.086-435-2111
平成南町クリニック

**ケアハウス
ドリームガーデン倉敷**
倉敷市八軒屋275
TEL.086-430-1111

- ヘルプステーション